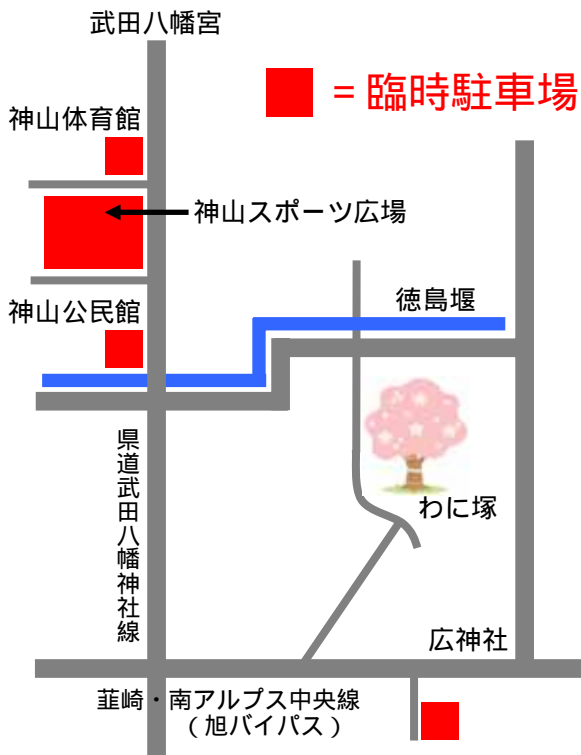




田園に佇む孤高の一本桜
わに塚のサクラ

凛として咲き誇る姿は尊くも美しい。

葦崎段丘の中央、こんもりと盛り上がった塚の上に立つ一本桜。残雪の八ヶ岳を背景に咲き誇る姿は、凛とした美しさで、訪れる人々を魅了しています。わに塚の名のいわれには様々な説がありますが、日本武尊の王子武田王が治をなし、ここで亡くなったため「王仁(わに)塚」とする説、また、塚の形が鰐口に似ていることから「鰐(わに)塚」とする説などです。現在、塚は原形を失っていますが、ここに立つ『わに塚のサクラ』はエドヒガン桜で、樹齢は約300年とも言われています。根廻り3.4m、目通り幹囲3.3m、四方に枝を伸ばす樹勢旺盛な市内屈指の巨木です。(葦崎市指定文化財)



“春の宵、サクラの宴に酔う。”

わに塚のサクラ・ライトアップ

2010.3.27[土] - 4.4[日]

18:30 - 20:30



駐車台数に限りがあります。あらかじめご了承ください。

開花状況により期間は前後します。事前にお確かめください。

お問い合わせ: 葦崎市観光協会 (葦崎市商工観光課内: 0551-22-1111)